

3. 樹木調査結果

●保存樹木

(1)調査方法

調査対象	区が指定している保存樹木 557 本の所有者 214 人
調査内容	調査キット(観察シート、使い捨てカメラ、幹周り計測用メジャー)を使用し、所有者自らによる樹木の調査を実施し、調査シートを区へ返却
調査数	368 本(174 人から調査シート返却)

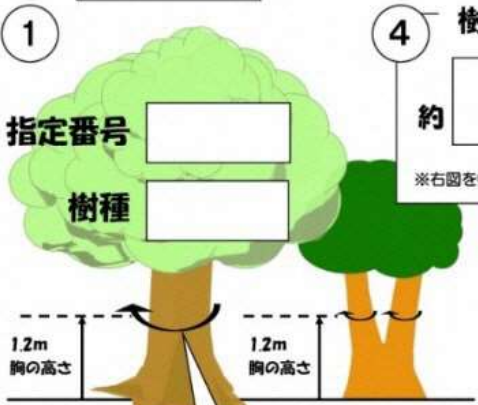
観察シート

いつもあなたの家を、神社を、お寺を見守ってくれている大樹・・・
どれくらい育ったのか、元気なのか、いまの大樹を、ご家族でみてみませんか？

1


指定番号


樹種



1.2m 胸の高さ 1.2m 胸の高さ

幹が2本以上に別れている場合は、それぞれ測って下さい。

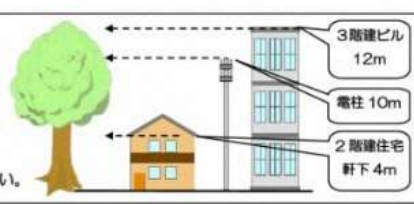
2 写真撮影
記入例参照 

3 幹周り cm 

4 樹高


約 m

※右図を参考にして下さい。



3階建ビル 12m
電柱 10m
2階建住宅 軒下 4m

5 葉の量
多い・少ない

6 空洞
 なし・あり

7 キノコ
なし・あり
色は？ (黄・黒・その他)

8 空洞・キノコ あり の場合は必ず写真を撮って下さい。

9 調査年月日：平成 29 年 月 日

(2) 調査結果

樹種

樹種	ケヤキ	イチヨウ	スダジイ	クスノキ	クロマツ	サクラ	エノキ	ムクノキ	その他	計
本数	108	69	51	27	25	14	14	12	48	368

樹高規模別樹木本数

樹高	10m未満	10m以上 15m未満	15m以上 20m未満	20m以上	計
本数	44	211	80	33	368

幹周規模別樹木本数

幹周	150cm未満	150cm以上 200cm未満	200cm以上 250cm未満	250cm以上 300cm未満	300cm以上	計
本数	31	142	110	57	28	368

葉の量、空洞、キノコの有無

葉の量	本数	空洞	本数	キノコ	本数
多い	335	なし	246	なし	236
				あり	10
		あり	89	なし	74
				あり	15
少ない	33	なし	18	なし	18
				あり	0
		あり	15	なし	12
				あり	3
計	368	なし	264	なし	340
		あり	104	あり	28

●都営住宅の樹木

(1)調査の方法

調査対象	昭和48年以前に建築された52施設の敷地内にある胸高幹周120cm以上の樹木
調査内容	現地調査により、幹周り、樹高、生育状況、活力度の根元の状況、管理状況を調査
調査数	846本(45施設)※7施設は対象樹木が存在せず

(2)調査結果

樹種別樹木本数

樹種	サクラ	ケヤキ	トウネズミモチ	イチヨウ	クスノキ	サンゴジュ	ヒマラヤスギ	ネズミモチ	マテバシイ	その他	計
本数	267	127	117	95	81	22	22	20	10	85	846

樹高規模別樹木本数

樹高(m)	5m未満	5m以上10m未満	10m以上15m未満	15m以上	20m以上	計
本数	50	557	221	18	0	846

幹周規模別樹木本数

幹周(cm)	120cm以上150cm未満	150cm以上200cm未満	200cm以上250cm未満	250cm以上	計
本数	553	234	35	24	846

活力度の状況

活力度	生育良好 (旺盛な生育で被害がない)	やや良好 (枝葉、樹勢等に被害が少しある)	普通 (枝葉、樹勢等に被害はあるが生育に問題はなし)	やや不良 (異常が明らかにある)	不良 (回復が見込めない)	計
本数	514	205	74	48	5	846

都営住宅別概要(1/2)

NO	アパート名称	敷地面積 (㎡)	建設年度	緑被率 (%)	樹木被 覆地率 (%)	樹木 本数	代表樹種	施設の概要
A0970	花畑第4	62,500	1971	36.5	32.1	123	トウネズミモチ、クスノキ	樹木が多く、樹林地となる箇所が多い。全体が公園施設に見える。
A0890	花畑第3	52,800	1969-1970	34.9	18.0	52	サクラ、ケヤキ	広場が多くあり、各所に高中低の樹木が混在している。
A0750	六ツ木町	46,900	1969-1970	27.8	13.2	48	サクラ、トウネズミモチ	広場が多くあり、樹木も多い。街路樹のように植えられている。
A1430	舎人町	62,300	1973-1976	27.6	21.0	47	クスノキ	中低木含め樹木が多い。棟間は広く緑化スペースがある。
A0740	辰沼町	37,000	1969-1972	31.5	22.8	46	トウネズミモチ、ケヤキ	広場が多くあり、樹木も多く、樹林地化している。
A1050	西保木間四丁目	38,900	1967-1968	31.7	23.5	38	サクラ	広場もあり緑化スペースは多くある。規模のある樹木は少ない。
A1060	竹の塚七丁目	32,400	1967-1969	26.7	21.4	38	サクラ	道路沿いに街路樹のような樹木が多い。
A0040	千住桜木二丁目	12,700	1970	38.9	32.1	37	ネズミモチ、サクラ	まとまった樹林地があり規模もある。
A0810	東栗原	32,600	1966	16.3	10.7	36	イチョウ	道路沿いにイチョウが多くあり、北側に大きな広場がある。
A0820	足立平野三丁目	22,700	1971	29.3	17.4	34	クスノキ	規模のある樹木が多く、棟間は広く、広場も広い。
A0300	西新井本町二丁目	16,300	1969-1971	38.4	31.0	33	サクラ	広場ほか各所に樹木がある。大きめの緑化スペースがある。
A1340	上沼田第3	32,100	1968	30.5	18.7	28	サクラ	通路と広場に樹木が主にある。芝生が多く中低木が各所にある。
A1360	谷在家	28,200	1968	23.7	15.4	25	サクラ	通路、広場に樹木が多くある。
A0850	保木間第4	38,900	1966-1968	28.1	13.7	24	サクラ	公園のような広い広場があり、道路沿いにサクラが多い。
A0900	保木間第5	51,300	1966-1967	26.4	14.5	23	ネズミモチ	樹種が多い。高木が少なく伐採が進んでいる。
A0190	江北一丁目	11,700	1970	32.1	25.4	21	サクラ	広場、通路、敷地境の各所に樹木がある。
A1390	鹿浜五丁目	42,400	1970-1971	25.1	11.4	19	サクラ	中心部と広場、給水施設に樹木が集中している。樹種が多い。
A1370	北鹿浜第2	15,000	1969	22.2	9.6	18	ケヤキ	主に広場に樹木が集中し、他は道路沿いにある。
A1040	西保木間二丁目第2	14,400	1968-1971	17.8	14.8	17	ケヤキ	道路沿いに樹木が多く、広場は広い。樹木の健康状態が悪い。
A1020	西保木間三丁目	31,300	1967-1975	17.9	15.2	16	ケヤキ	広場が多くあり、規模のある樹木がある。
A0100	新田一丁目	22,300	1967-1968	25.6	19.3	12	イチョウ	広場にサクラ、通路にイチョウが並んでいる。
A0310	西新井第4	4,000	1968	16.0	13.1	10	イチョウ	広場と道路際に樹木がある。管理が行き届いている。
A0520	足立中央本町四丁目	14,100	1969-1971	34.2	22.2	10	ケヤキ	各所に樹木があり、広い緑化スペースがある。
A0940	花畑第6	14,600	1973	27.2	20.0	10	サクラ	整備された広場は舗装され、道路に面して樹木がある。

都営住宅別概要(2/2)

NO	アパート名称	敷地面積 (㎡)	建設年度	緑被率 (%)	樹木被 覆地率 (%)	樹木 本数	代表樹種	施設の概要
A0070	宮城第3	25,000	1969	20.4	14.7	9	サクラ	道路際に樹木があり、電線の障害がある。
A0260	本木町第3	16,500	1967-1968	15.7	11.9	9	ケヤキ、イチヨウ	通路、敷地境に樹木がある。空き地が多い。
A0880	保木間町	7,200	1973	22.7	17.1	8	サクラ	高木のみ残してある。広場が多くある。
A1260	島根二丁目	9,300	1971-1981	30.3	28.3	7	ケヤキ	高中低木が各所にある。緑のオアシスとなっている。
A0840	六月町	11,500	1971	29.3	9.4	6	サクラ	広場など緑化スペースはあるが樹木含め緑が少ない。
A1350	江北	7,600	1969-1970	13.7	11.6	6	サクラ	ケヤキがシンボルツリー。中低木がある。
A0030	千住元町	8,500	1969	13.6	12.5	5	サクラ	サクラは日当たりが悪い、広場があるが未使用。
A0450	五反野北町	23,800	1963	25.5	11.4	4	サクラ	古い棟は雑草が多く、新しい棟は芝生化している。
A0950	花畑	12,900	1967	20.3	16.9	4	エンジュ	中低木が多い。中央位置に井戸が残っている。
A0670	足立中川四丁目	5,300	1970-1973	14.1	14.1	3	ケヤキ	生け垣で周囲を囲んでいる。北側に空き地がある。
A0800	足立平野一丁目	6,100	1969	17.8	14.2	3	トウネズミモチ	隣接部に生け垣がある。空間はすべて舗装されている。
A1100	西保木間二丁目	9,400	1967	17.7	10.4	3	サクラ	広場のサクラ以外に樹木なし。宅地と隣接している。
A0020	千住東二丁目	3,900	1972	7.8	7.8	2	クスノキ	緑化スペースが少なく、電線や柵などの障害がある。
A0680	東和四丁目	6,200	1973	19.1	17.5	2	サクラ	宅地に隣接し、広場の樹木は規模が小さい。
A0930	花畑第5	11,000	1971	26.6	13.7	2	ケヤキ、サクラ	棟との間が狭いが樹木による涼しさは感じる。
A1110	西保木間一丁目	5,900	1971	23.0	17.9	2	クスノキ、ユリノキ	菜園が主にあり、高木は少ない。
A1160	六月町一丁目	8,000	1968	18.1	17.9	2	サクラ、イチヨウ	宅地と隣接し、棟間が狭い。菜園と低木がある。
A0120	上沼田第2	2,200	1966	31.2	5.2	1	ケヤキ	規模のあるケヤキのみ、裸地(雑草)が多くを占める。
A0170	江北二丁目	1,500	1969	25.2	21.5	1	イチヨウ	イチヨウ1本のみ、裸地(雑草)が多くを占める。
A0660	東和	2,800	1965	23.7	19.0	1	ケヤキ	生け垣で周囲を囲んでいる。ケヤキはシンボルツリー。
A0720	大谷田一丁目	6,800	1971-1972	7.9	7.2	1	エンジュ	緑化スペースが少なく、舗装されている。
A0060	宮城	2,500	1969	3.7	2.0	0		宅地と隣接して空間が少ない。
A0080	宮城第2	8,900	1967	26.9	26.8	0		中低木の緑地はある。
A0240	扇一丁目	3,500	1973	24.8	22.7	0		敷地境に中低木がある。スペースはすべて舗装。
A0320	西新井第3	10,900	1967	53.6	2.1	0		北側は工事中で若干の中低木が残っている。
A0870	第1保木間	9,700	1965-1968	14.4	11.2	0		新しい棟が多く、すべて中低木に統一してある。
A1280	西新井六丁目	16,900	1973-1974	18.3	10.7	0		新しい棟は樹木なし、古い棟は規模の小さい樹木がある。
A1290	伊興町	6,600	1969	23.7	13.4	0		宅地と密接しているため樹木がない。小さな広場がある。

●景観重要樹木候補の選定

(1)選定背景

選定の目的	区ではこれまで、保存樹木・樹林の助成制度によって貴重な大木の保全を支援しているが、景観上優れている樹木について、より確実に保全していくための方策のひとつとして、景観重要樹木の指定について検討するため
他自治体の指定状況	全国:489件(33自治体) 都内:7件(3区) (平成25年1月1日時点)
根拠法令・計画	景観法、足立区景観条例、同施行規則、足立区景観計画
評価対象木	区指定保存樹木のうち、担当職員が景観に優れていると感じる38本(24箇所)

(2)評価方法

評価点数表(案)

項目		1点	2点	3点
①望見性	道路等の公共空間から容易に望見できる	全容の見えない部分がある	全容がほぼ見える	全容がすべて見える
②文化性	地域の風土、歴史、文化を感じることができる	文化性がない	やや文化性がある	文化性がある
③シンボル	地域のシンボルやランドマークとなっている	シンボルほどではない	ややシンボルである	シンボルである
④形容性	容姿が優れて、生育や管理状態が良い	○が2つ以下	○が3~4つ	○が5つ以上
評価 (望見性+文化性+シンボル+形容性の合計点)		A:12点満点 B:11~10点 C:9~7点 D:6点以下		

景観重要樹木候補 評価一覧表

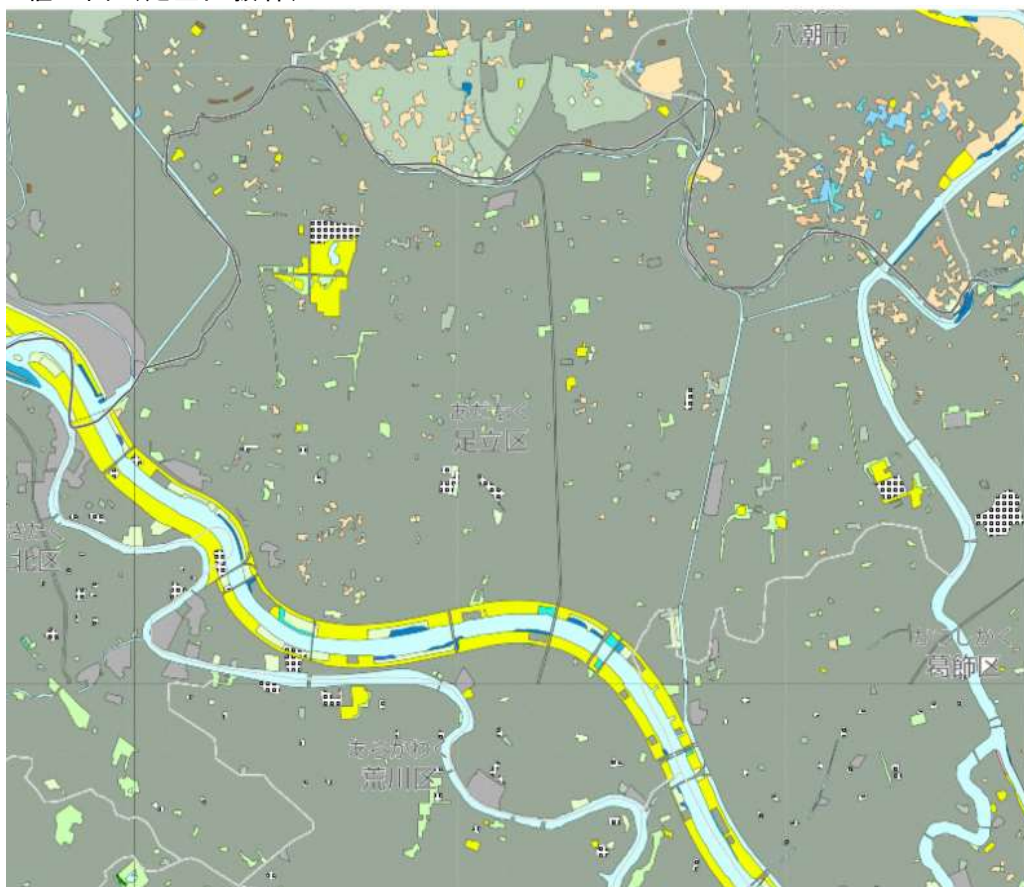
No.	樹種	所在	所有者	評価項目					評価	備考
				①	②	③	④	合計		
1	クロマツ	島根3丁目	個人宅	3	3	3	3	12	A	
2	クロマツ	古千谷本町1丁目	妙蓮寺	3	3	3	3	12	A	
3	ケヤキ	西綾瀬2丁目	個人宅	2	1	3	3	9	C	
4	ムクノキ	西綾瀬2丁目	個人宅	2	1	3	3	9	C	
5	イチョウ	大谷田1丁目	常善寺	2	3	1	3	9	C	樹齢300年以上
6	イチョウ	大谷田1丁目	常善寺	2	3	1	3	9	C	樹齢300年以上
7	クスノキ	伊興4丁目	個人宅	1	2	1	3	7	C	
8	クスノキ	伊興本町1丁目	個人宅	1	2	2	3	8	C	
9	ケヤキ	興野2丁目	個人宅	1	1	2	3	7	C	
10	ケヤキ	興野2丁目	個人宅	2	1	2	3	8	C	
11	サイカチ	興野2丁目	個人宅	2	1	2	3	8	C	希少種
12	ムクノキ	興野2丁目	個人宅	2	1	2	3	8	C	
13	エノキ	興野2丁目	個人宅	2	1	2	3	8	C	
14	ムクノキ	興野2丁目	個人宅	2	1	2	3	8	C	
15	カナリーヤシ	栗原4丁目	マンション	2	1	3	3	9	C	希少種
16	カナリーヤシ	栗原4丁目	マンション	2	1	3	3	9	C	希少種
17	クスノキ	皿沼3丁目	個人宅	3	2	2	3	10	B	
18	キササゲ	舎人2丁目	個人宅	1	1	1	3	6	D	貴重種
19	ケヤキ	舎人2丁目	個人宅	2	1	2	3	8	C	
20	ヤナギ	千住旭町	個人宅	1	1	1	1	4	D	
21	タイサンボク	扇3丁目	個人宅	3	1	1	3	8	C	樹齢約100年
22	ケヤキ	谷在家3丁目	個人宅	2	1	2	3	8	C	
23	クスノキ	南花畑4丁目	個人宅	2	1	1	3	7	C	
24	ケヤキ	六木3丁目	個人宅	2	1	1	3	7	C	
25	イチョウ	綾瀬2丁目	北野神社	2	2	2	3	9	C	
26	イチョウ	綾瀬2丁目	北野神社	2	2	2	3	9	C	
27	イチョウ	綾瀬2丁目	北野神社	2	2	2	3	9	C	
28	イチョウ	花畑3丁目	正覚寺	2	3	2	3	10	B	
29	イチョウ	興野2丁目	興野神社	2	3	3	3	11	B	
30	イチョウ	興野2丁目	興野神社	2	3	3	3	11	B	
31	クロマツ	栗原2丁目	栗原氷川神社	1	3	1	2	7	C	
32	クロマツ	栗原2丁目	栗原氷川神社	1	3	1	2	7	C	
33	ポプラ	栗原3丁目	満願寺	2	2	2	3	9	C	
34	スダジイ	舎人5丁目	舎人氷川神社	2	2	1	3	8	C	
35	タブノキ	舎人5丁目	舎人氷川神社	2	1	0	3	6	D	
36	クロマツ	西保木間2丁目	大乘院	2	3	0	2	7	C	
37	ケヤキ	入谷2丁目	源証寺	2	3	3	3	11	B	
38	クスノキほか	梅田4丁目	明王院	2	3	2	3	10	B	

4. 生物多様性に関する調査

● 植生

足立区における植生は、従来の自然環境を残す荒川等の河川域に集中しており、「ヨシクラス」「ヤナギ高木群落」「ススキ群団」「オギ群集」といった植生が見られる。それら以外は、市街部の「農地」や「植栽群落を持った公園」「路傍・空地雑草群落」となっている。

植生図（足立区抜粋）

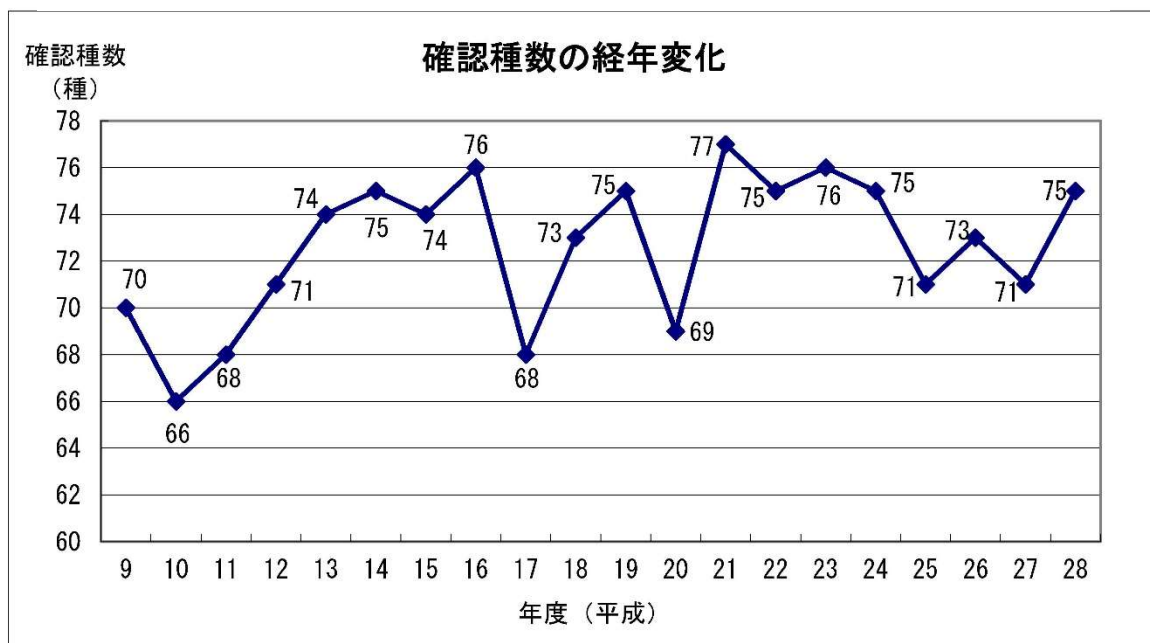


- | | |
|---|---|
| ■ ヤナギ高木群落 | ■ 市街地 |
| ■ ススキ群団 | ■ 緑の多い住宅地 |
| ■ ヨシクラス | ■ 残存・植栽樹群をもった公園、墓地等 |
| ■ オギ群集 | ■ 工場地帯 |
| ■ 竹林 | ■ 造成地 |
| ■ ゴルフ場・芝地 | ■ 開放水域 |
| ■ 路傍・空地雑草群落 | ■ 自然裸地 |
| ■ 放棄畑雑草群落 | ■ 残存・植栽樹群地 |
| ■ 畑雑草群落 | |

出典:「第6回第7回自然環境保全基礎調査植生調査報告書」
 (環境省生物多様性センター)<http://gis.biodic.go.jp/>

●鳥類

平成28年度の足立区野鳥調査報告書によれば、区内で確認された野鳥は75種であった。この調査は平成9年から実施されており、この間の確認種数は66種から77種の間で推移し、毎年70種類前後の野鳥が足立区内で確認されている。



出典:「平成28年度足立区野鳥調査報告書」足立区環境部環境政策課

足立区野鳥観察調査の確認種一覧

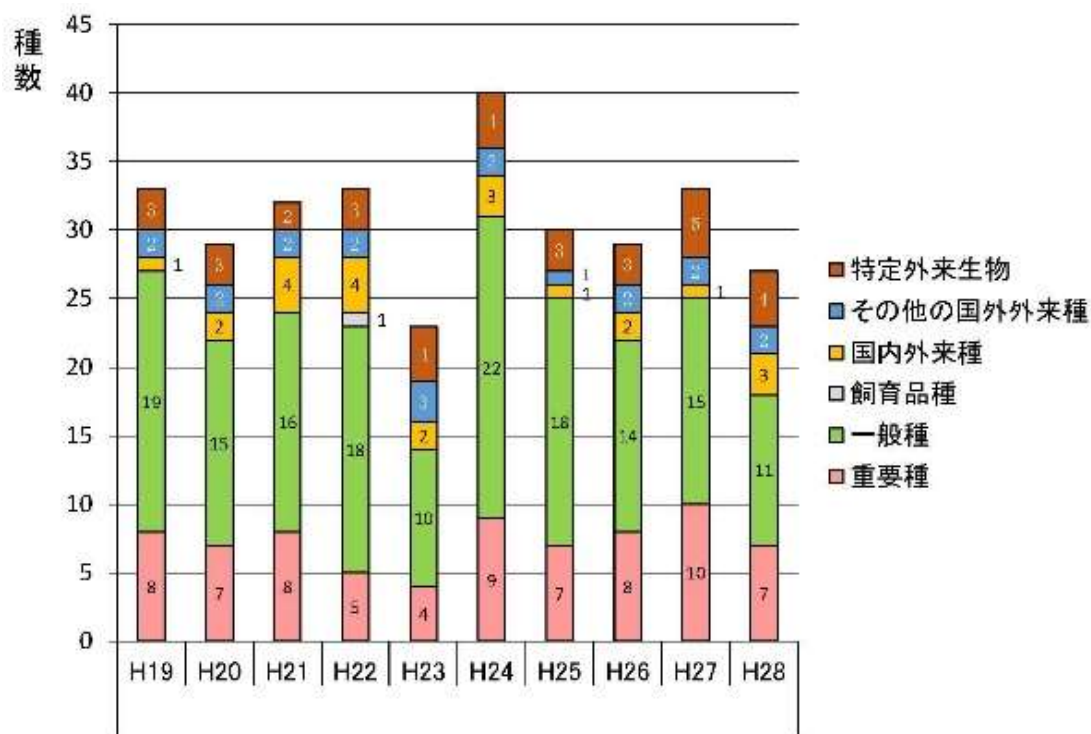
NO	目名	科名	種名	合計	NO	目名	科名	種名	合計
1	カモ	カモ	ヒドリガモ	923	41	スズメ	モズ	モズ	83
2			カルガモ	563	42		カラス	オナガ	798
3			ハシビロガモ	2	43		ハシボソガラス	946	
4			オナガガモ	279	44		ハシブトガラス	1,097	
5			コガモ	224	45		シジュウカラ	シジュウカラ	612
6			ホシハジロ	172	46		ヒバリ	ヒバリ	24
7			キンクロハジロ	176	47		ツバメ	ツバメ	476
8			スズガモ	1	48		イワツバメ	28	
9	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	6	49	ヒヨドリ	ヒヨドリ	2,734	
10			カンムリカイツブリ	25	50	ウグイス	ウグイス	21	
11	ハト	ハト	キジバト	710	51	メジロ	メジロ	477	
12	カツオドリ	ウ	カワウ	627	52	ヨシキリ	オオヨシキリ	70	
13	ペリカン	サギ	ゴイサギ	12	53	セッカ	セッカ	18	
14			アオサギ	93	54	ムクドリ	ムクドリ	7,332	
15			ダイサギ	44	55	コムクドリ	30		
16			チュウサギ	1	56	ヒタキ	シロハラ	6	
17			コサギ	81	57		アカハラ	3	
18	ツル	クイナ	クイナ	2	58		ツグミ	591	
19			バン	25	59		ジョウビタキ	61	
20			オオバン	679	60		イソヒヨドリ	5	
21	アマツバメ	アマツバメ	ヒメアマツバメ	4	61	エゾビタキ	1		
22	チドリ	チドリ	イカルチドリ	8	62	コサメビタキ	1		
23			コチドリ	2	63	キビタキ	2		
24		セイタカシギ	セイタカシギ	2	64	スズメ	スズメ	13,013	
25		シギ	タシギ	2	65	セキレイ	ハクセキレイ	447	
26			チュウシャクシギ	3	66	セグロセキレイ	7		
27			イソシギ	80	67	タヒバリ	17		
28			ハマシギ	1	68	アトリ	アトリ	149	
29		カモメ	ユリカモメ	1,825	69		カワラヒワ	836	
30			ウミネコ	20	70		ベニマシコ	7	
31			カモメ	1	71		シメ	9	
32			セグロカモメ	54	72		ホオジロ	ホオジロ	13
33			オオセグロカモメ	3	73	カシラダカ		2	
34			コアジサシ	25	74	アオジ		48	
35		タカ	タカ	ツミ	4	75		オオジュリン	102
36	オオタカ			1	種名特定できず	カモSP	18		
37	ブッポウソウ	カワセミ	10	カモメSP		14			
38		キツツキ	コガラ	22		カラスSP	22		
39	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ	11		ヒタキSP	1		
40			ハヤブサ	3	確認種個体数合計(羽)		36,847		

※SP…種名まで特定できなかったもの

出典:「平成28年度足立区野鳥調査報告書」足立区環境部環境政策課

●魚類

平成28年度の河川魚類等調査委託報告書によれば、平成28年度の区内河川における魚類の確認種数は27種であった。平成19年度からの調査結果の累積では44種が確認されている。



※荒川・綾瀬川・毛長川・圀川は毎年調査、隅田川・花畑川・隅田川は5年毎(H19・H24)の調査
出典:「平成28年度河川魚類等調査委託報告書」足立区環境部環境政策課

過去10年間の調査で、環境省及び東京都のレッドデータブックに記載されている重要種は10種確認された。平成28年度調査では、東京都レッドデータブックに記載されている「ニゴイ」「ナマズ」「ビリンゴ」「アシシロハゼ」「アベハゼ」「ヌマチチブ」、環境省レッドデータブックに記載されている「ミナミメダカ」の計7種が確認された。一方、国内および国外の外来種はオオクチバスをはじめ9種が確認されており、その内、外来生物法に指定される周辺の環境や生態系に悪影響を及ぼす特定外来生物は4種確認された。

平成28年度河川魚類等調査の確認種一覧

No.	目	科	種	調査地点						生活型	重要種	外来種		
				荒川		綾瀬川		毛長川	圀川					
				新田	千住	内匠橋	桑袋						7月	10月
1	コイ	コイ	コイ							15	淡水			
2			ゲンゴロウブナ							1	淡水		国内	
3			ギンブナ	1	2						淡水			
4			タイリクバラタナゴ	2		7		26		2	10	淡水	国外	
5			モツゴ							1	13	淡水		
6			ビワヒガイ							1		淡水	国内	
7			タモロコ							1		淡水		
8			ニゴイ			1				7		淡水	都:NT	
9			スゴモロコ			2				4	5	淡水	国内	
10	ナマズ	アメリカナマズ	チャネルキャットフィッシュ							1		淡水	特外	
11		ナマズ	ナマズ							1		淡水	都:留	
12	カダヤシ	カダヤシ	カダヤシ	4	1					3	3	淡水	特外	
13	ダツ	メダカ	ミナミメダカ							1		淡水	国:VU、都:CR+EN	
14	スズキ	スズキ	スズキ	12	16	1	1	3	7	1		海水		
15		サンフィッシュ	ブルーギル	1	2						1	淡水	特外	
16			オオクチバス								1	淡水	特外	
17		ヒラギ	ヒラギ		2							海水		
18		ボラ	ボラ	4	11		3	1		8	10	海水		
19		ハゼ	ウキゴリ							2		両側		
20			ビリンゴ		4	1						河口	都:NT	
21			ウロハゼ		1							河口		
22			マハゼ	7	7	2	7	2	5	12		河口		
23			アシシロハゼ	3	5		3			1		河口	都:留	
24			アベハゼ	2	4							河口	都:NT	
25			シモフリシマハゼ	4	15	2				1		河口		
26			ヌマチチブ	7	19	5	15	9	3	19		両側	都:留	
27		タイワンドジョウ	カムルチー							1		淡水	国外	
合計	5目	11科	27種	11	13	8	5	5	3	19	8	種数	7種	9種
				47	89	21	29	41	15	82	44	個体数		

注1:種名及び配列は「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 平成28年度生物リスト 河川環境データベース」に準拠した。
 注2:生活型の区分は、加納光樹・小池哲・河野博(2000)東京湾内湾の干潟域の魚類相とその多様性、魚類学雑誌47(2):115-129を参考とした。
 注3:重要種(赤色で示した種)
 国:VU…環境省RDB(2015)の絶滅危惧Ⅱ類、 都CR+EN…東京都RDB(2010)区部における絶滅危惧Ⅰ類
 都:NT…東京都RDB(2010)区部における準絶滅危惧、 都:留…東京都RDB(2010)区部における留異種
 注4:国外外来種(青色で示した種) 特外…特定外来生物 国外…国外外来生物
 注5:国内外来種(緑色で示した種) 国内…国内外来種(国内の他の領域から人為的に移入された種)
 ※ゲンゴロウブナ及びスゴモロコは重要種に該当するが、関東では国内外来種に該当する為、重要種の選定から外した。
 ※表中の数字は確認個体数を示す。

出典:「平成28年度河川魚類等調査委託報告書」足立区環境部環境政策課

●その他の生き物

鳥類及び魚類以外の生き物については、「あだち自然ガイド」（平成26年度4月：環境部環境政策課）で、生き物を観察できる公園緑地を13か所紹介している。

また、昆虫類、両生類、爬虫類、ほ乳類などの区内で見られる代表的な生き物を紹介している。昆虫類については「シオカラトンボ」「モンシロチョウ」「アブラゼミ」「エンマコオロギ」「ナナホシテントウ」など40種、両生類は「アマガエル」「クサガメ」など6種、爬虫類は「カナヘビ」「アオダイショウ」「ヤモリ」の3種、ほ乳類は「アズマモグラ」「ハクビシン」「アブラコウモリ」の3種が紹介されている。

足立区内の生き物を観察できる公園緑地



東京都は平成 22 年 8～10 月に、調査対象 30 種の動植物について、都民からの発見情報を募る「東京都生きもの調査」を実施している。この調査結果によれば、足立区における生き物の発見情報の報告件数は 120 件であった。

報告件数自体は、任意に調査に参加した都民の数に左右されるので、一概に報告件数の多寡で地域ごとの生態系の豊かさを推し量れるものではない。しかし、報告された生き物の種数については、ある程度の生態系の豊かさの指標となる。

東京都生きもの調査による都内区市町村の報告件数



出典：「東京都生きもの調査 結果報告」東京都環境局自然環境部計画課

生き物の報告種数についての調査をみると、足立区では調査対象 30 種のうち 10 種の動植物が確認された。この報告種数を 23 区内で比較すると、足立区は千代田区・中央区・荒川区とならんで 23 区中 17 位であった。なお、隣接する葛飾区では 25 種、北区では 16 種の動植物が確認されている。葛飾区の報告種数が多いのは、都立水元公園の影響かと推察される。

東京都生きもの調査による都内区市町村の報告件数

●各区市町村における調査対象種の報告種数 ※調査対象とした30種について集計しているため、調査報告があった区市町村でも、本報告種数が0種となっている場合があります。 ※報告種数が多い区市町村順に並べています。

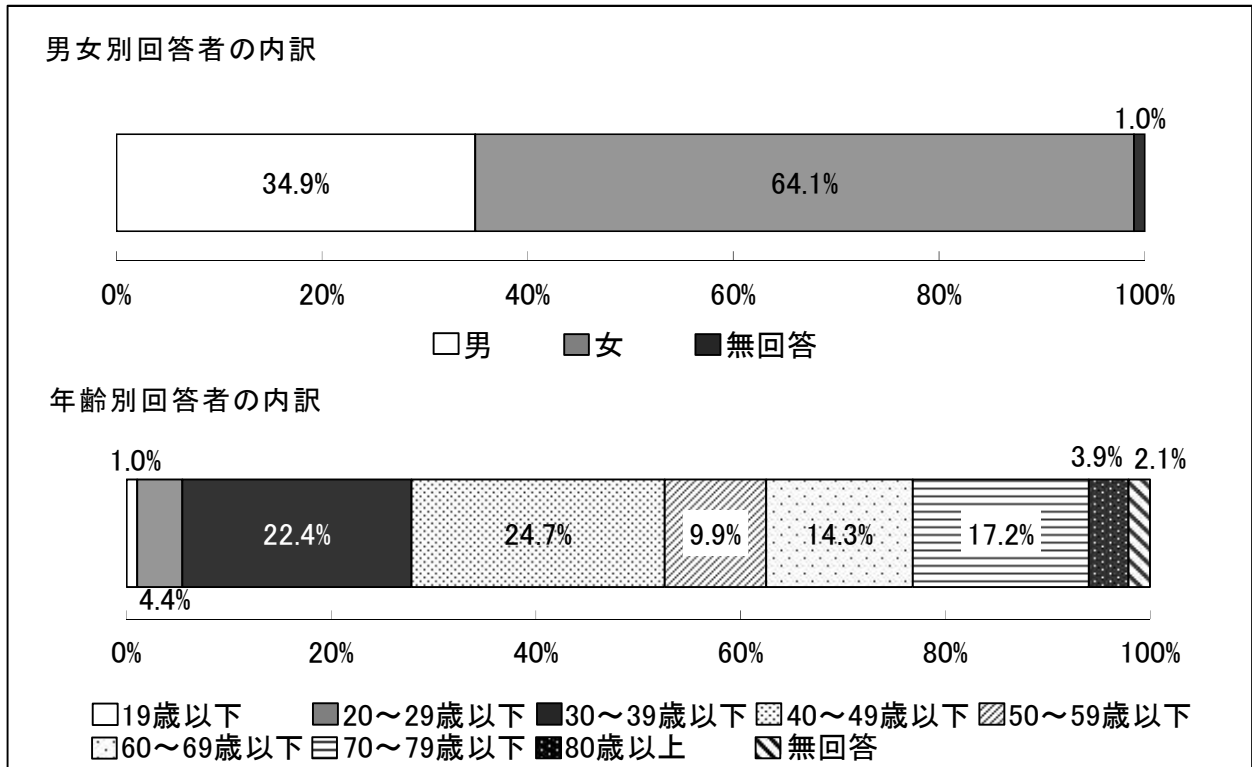
日野市	27種	練馬区	12種
狛江市	27種	大田区	11種
八王子市	26種	豊島区	11種
葛飾区	25種	三鷹市	11種
あきる野市	25種	多摩市	11種
町田市	24種	千代田区	10種
青梅市	23種	中央区	10種
東久留米市	22種	荒川区	10種
羽村市	20種	足立区	10種
奥多摩町	19種	稲城市	10種
立川市	18種	文京区	9種
小平市	18種	杉並区	9種
板橋区	17種	福生市	9種
新宿区	16種	東大和市	9種
渋谷区	16種	大島町	9種
北区	16種	府中市	7種
東村山市	16種	清瀬市	7種
八丈町	16種	瑞穂町	7種
墨田区	15種	檜原村	7種
目黒区	15種	昭島市	6種
調布市	15種	中野区	5種
日の出町	15種	武蔵野市	5種
武蔵村山市	14種	利島村	4種
港区	13種	神津島村	4種
台東区	13種	御蔵島村	4種
品川区	13種	西東京市	3種
世田谷区	13種	小笠原村	3種
江戸川区	13種	国分寺市	1種
小金井市	13種	国立市	1種
三宅村	13種	新島村	0種
江東区	12種	青ヶ島村	0種

- 調査対象種 (全30種)
- セリ
 - ナンバンギセル
 - セイタカアワダチソウ
 - ハマゴウ
 - スズメ
 - ヒヨドリ
 - シラサギの仲間
 - キシ
 - ウミガメの仲間
 - ニホンアマガエル
 - ウシガエル
 - ボラ
 - オニヤンマ
 - アカトンボの仲間
 - シオカラトンボ
 - オオカマキリ
 - ハラビロカマキリ
 - トノサマバッタ
 - スズムシ
 - アオマツムシ
 - ツクツクボウシ
 - クマゼミ
 - カブトムシ
 - キアゲハ
 - アカボシゴマダラ
 - ナミアゲハ
 - サワガニ
 - カワニナ
 - ジョロウグモ

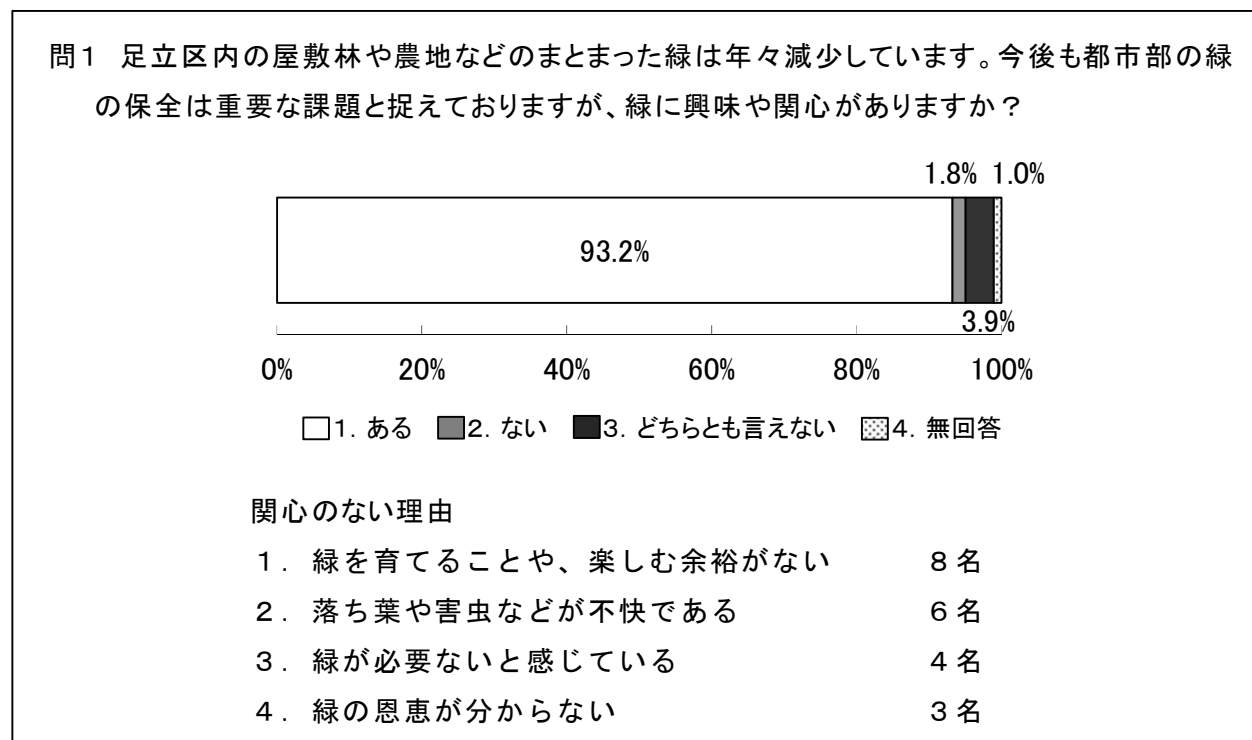
出典:「東京都生きもの調査 結果報告」東京都環境局自然環境部計画課

5. アンケート結果

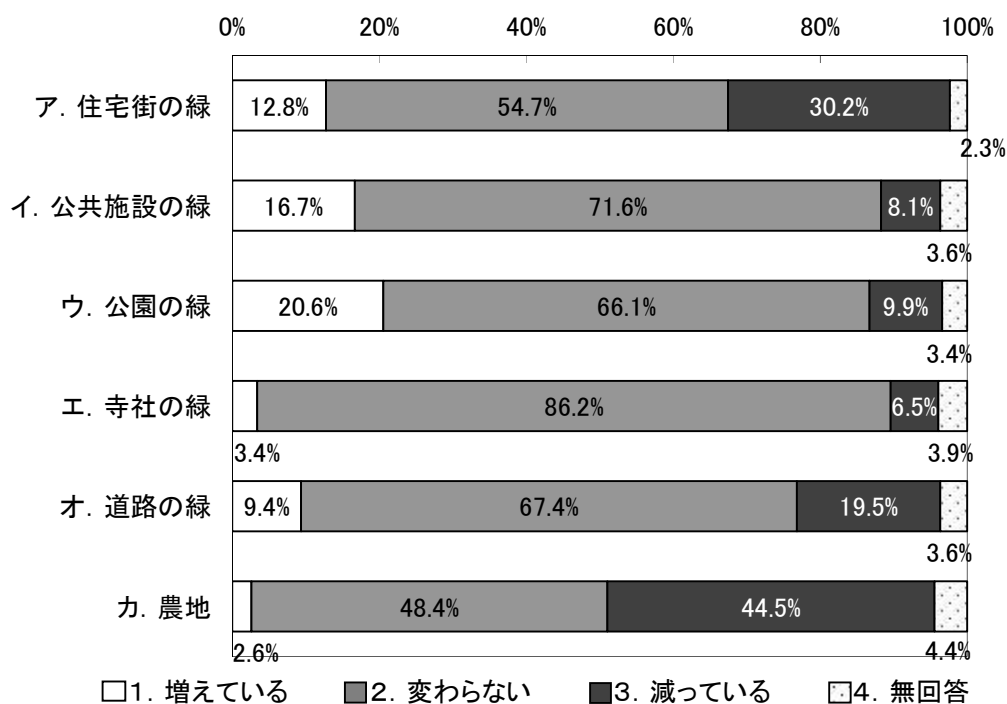
●回答者の属性



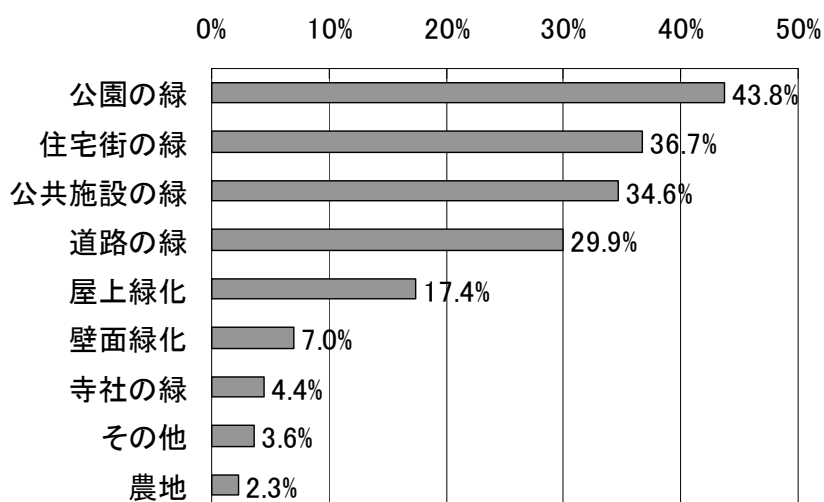
●アンケート結果



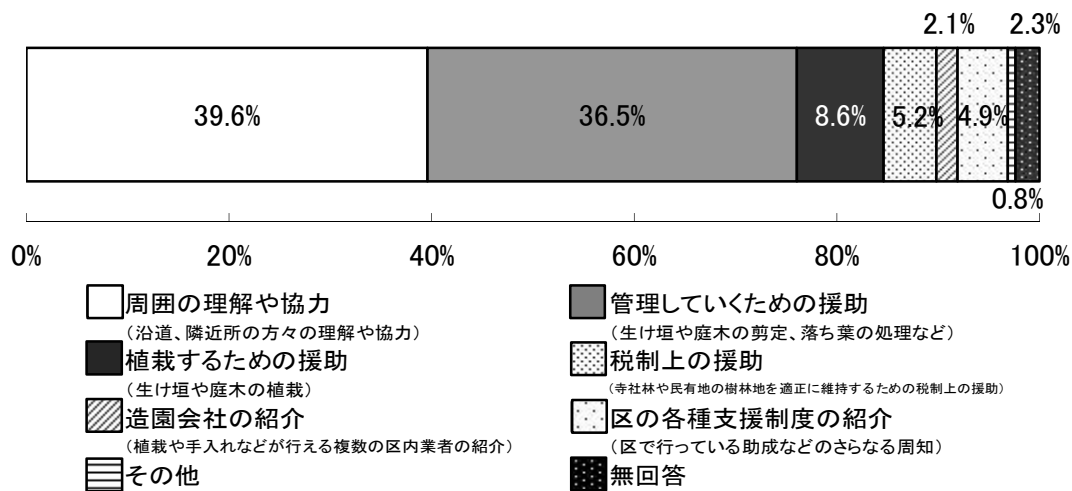
問2 近年の足立区内の緑の現状をどのように感じていますか。



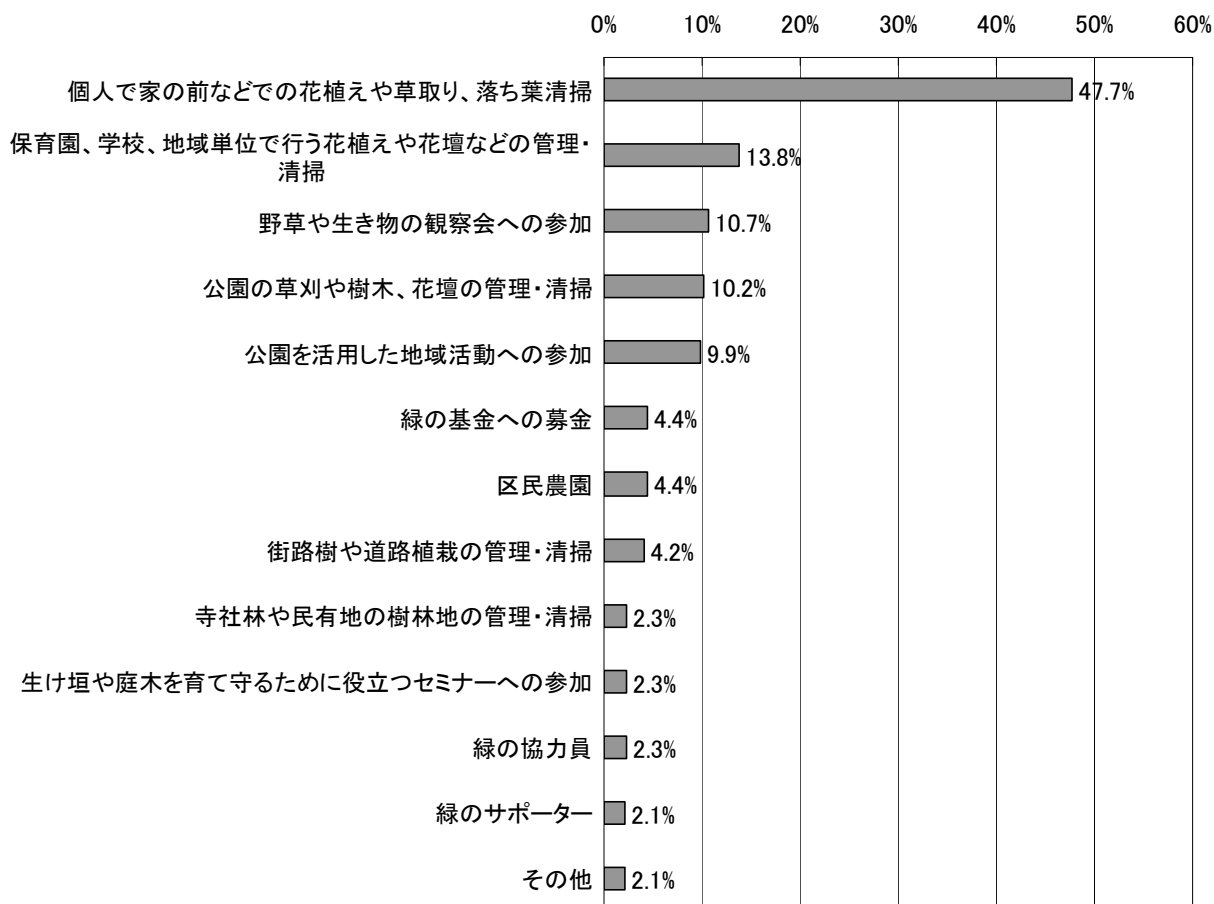
問3 これからも足立区の緑をできるだけ増やしていきたいと考えておりますが、まだまだ足りません。今後、足立区の緑を増やしていくために、どのような場所に樹木を植え、育て、守っていけばよいと思いますか。



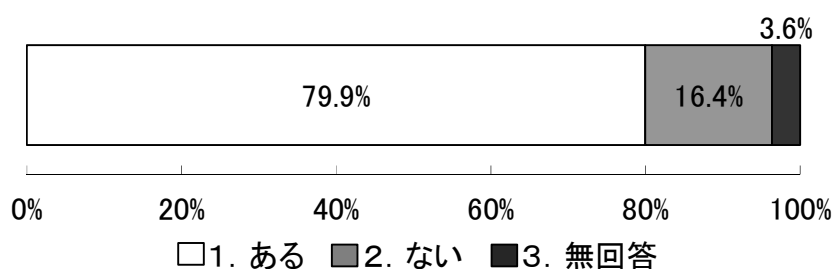
問4 今後、緑を守っていくために最も必要だと感じることは何ですか。



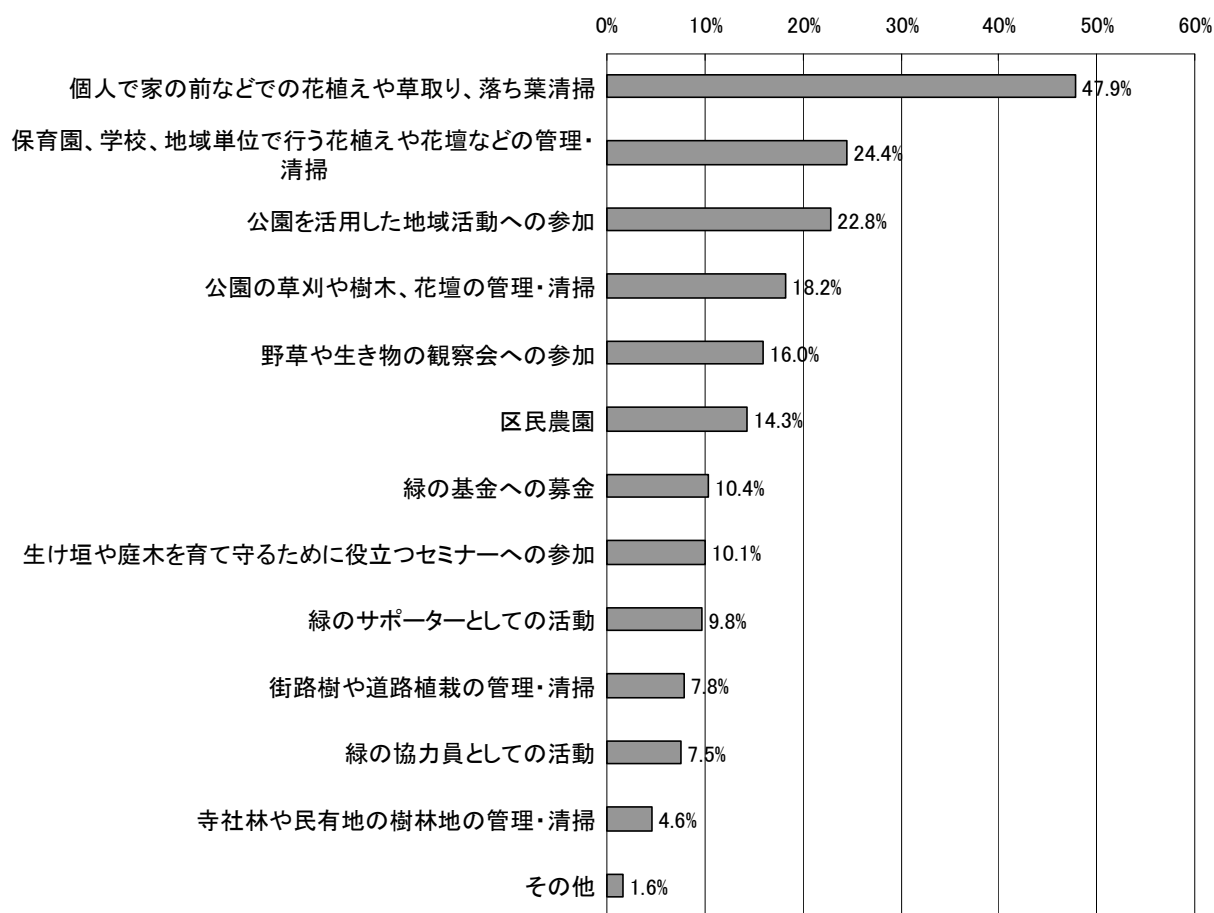
問5 これまでに緑にかかわる活動に参加、もしくは行ったことがありますか。



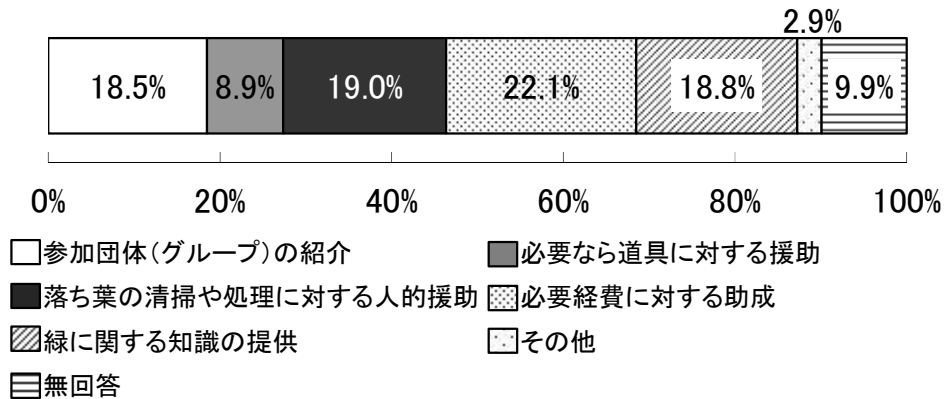
問6 今後、緑に関する事で、参加・協力したいことはありますか。



問6-1 問6で「ある」とお答えした方に、どのような活動に参加してみたいですか？



問7 問6の活動に、どのような援助(足立区以外からのものを含め)があれば、少しでも多くの方に参加していただけたと思いますか。



問8 お住まいの地域の身近にある緑の中で、皆様にとって好きな緑の場所を、できるだけ詳しく教えてください。

